

教育と研究について

山崎俊明 (Toshiaki Yamazaki, PT, Ph.D.)

<教育>

- ・ 授業担当科目 (分担含)

(学類)

初学者ゼミ、機能診断学、機能診断学演習、機能診断学実習、日常生活活動学、日常生活活動学実習、障害者環境論、臨床実習I~IV、卒業研究、理学療法学セミナーI・II、理学療法学研究セミナー

(大学院)

博士前期課程：予防医学概論、理学療法学研究方法論

機能回復学特論、機能回復学演習、障害解析学課題研究

博士後期課程：機能回復学特講、機能回復学特講演習、障害解析学特別研究

(担任) 過去分

- ・ 2019年度入学生、2013年度入学生、2006年度入学生

<研究>

- ・ 理学療法士の視点から研究テーマを抽出、理学療法に役立つ基礎研究を継続し、理学療法学の構築に貢献することが目標です。
- ・ キーワード：
廃用性筋萎縮、萎縮予防、骨格筋、荷重、ストレッチ、サルコペニア、MRI、介護予防
- ・ 当研究室の院生は、原則自分で研究テーマを決めるようにしています。
もちろん相談にのりますが、やはり与えられたテーマより、自分が研究したいテーマの方が良いと考えています。その分大変ですが、私自身がそうだったので…。